

化の中で農薬開発の自国化が実現している例がある。

グローバル化の議論は往々にして、グローバル・スタンダードに合わせるために、個々の実情を無視する手法がとられており、これは本末転倒の議論であり、

こうしたすり替えの議論に陥らないように心する必要がある。欧米追従のグローバリズムではなく、個々の国柄を大事にする新しいローカリズムを基に「真のグローバル化」を実現すべきではないか。

### 平成 28 年産水稻作況及び収穫量

(関東農政局管内)

